

## 平成29年度鳥取大学修学支援事業基金 学生の感謝のことば

本年度の事業により支援を受けた学生から、ご寄附を頂いた方々に対する感謝のことばが届いています。その一部をご紹介します。

---

### 地域学部1年 Aさん

この度は、修学支援事業基金から奨学金を給付していただき、ありがとうございます。

私は地域学部国際地域文化コースで様々な角度から見た文化について学んでいます。私は10月の下旬に地域学部教員であるケイツ先生が主催する第16回アジア青年会議に参加しました。アジア各国から人が集まり、それらの国々の事を学び、文化の違いや、各国の英語教育における現状、問題点など様々な話題について話し合い、共有しました。私にとって海外の人と一緒に過ごす時間というのは初めての事だったので、この機会は大変貴重で、かけがえのないものとなりました。まだ将来の夢は、具体的に決まってはいませんが、この青年会議によって海外の人々と関わる事の出来る素晴らしさを知る事が出来たので、今は将来に備えて、英語を始めとする言語の学習と、自分の国についてもっと理解を深め、説明出来るようになりたいと思っています。ですので、この奨学金は、目的実現の為の費用に充てさせていただきます。

最後に、修学支援事業基金に寄附して下さった学内外のみなさまに感謝するとともに、今後の学生生活をより有意義なものにするため、今の不規則な生活を見直し、目的実現にむけ、励みたいと思っています。この度は、本当にありがとうございました。

---

### 医学部5年 Bさん

この度は、修学支援事業基金から奨学金を給付していただき、ありがとうございます。アルバイトも毎週末休みなく行き、頑張ってはいますが、とても楽とは言えない状況ですので非常にありがたく、今後、国家試験等の勉強をしていくにあたってたくさん教科書や問題集が必要になりますので、そちらに使わせていただこうと考えております。

母も一生懸命に働いておられますが、なかなか自分の生活もままならない様子ですので、負担をかけるのはばかられ、教材も買わずにどうにかならないかと考えていた所でしたので、本当に助かりました。

修学支援事業基金に寄附して下さった学内外の皆様感謝申し上げますと共に、今後の学生生活をより有意義なものとしていきたいと思っております。この度は、本当にありがとうございました。

---

#### 工学部4年 Cさん

この度は修学支援事業基金から奨学金を給付していただき、ありがとうございます。いただいた奨学金は、教科書代などの学費に充てさせていただきます。私は工学部知能情報工学科において無線技術の福祉施設における活用について学んでおり、卒業後はシステムエンジニアになりたいと考えています。我が家は母子家庭で、母に女手一つで私と姉の学生生活を支えて貰っています。そのため、みなさまから支援をいただけることは本当にありがたいことです。

修学支援事業基金に寄付してくださった学内外のみなさまに感謝するとともに、この奨学金を給付していただくことの意味をよく噛み締めて今後の学生生活をより有意義なものとしていきたいと思えます。

---

#### 農学部1年 Dさん

この度は、修学支援事業基金の奨学金を給付していただき、ありがとうございます。いただいた奨学金は教科書代などの学費に使わせていただこうと思えます。買った教科書は、授業時だけでなく普段から何度も繰り返し使っていきます。

私は発展途上国の開発に興味があります。発展途上国の多くは乾燥地です。そのため、2年次から乾燥地の研究ができるコースに入りたいと思っています。乾燥地の研究は、日本国内で唯一、鳥取大学だけが行っています。将来は、大学で学んだことを活かして国際的に活躍できる人になりたいです。

寄附してくださった皆様に感謝すると共に、大学生活で様々な経験をして、有意義なものにしていこうと思えます。この度は、本当にありがとうございました。

---

#### 持続性社会創生科学研究科1年 Eさん

この度は、修学支援事業基金からの奨学金を給付していただき、誠にありがとうございます。いただいた奨学金は学費に充てさせていただきます。

私は、現在、大学で蛍光体について研究をしています。母子家庭であり収入が少ないため、アルバイトにより研究や勉学に使える時間が少なくなりましたが、奨学金を給付していただくことでアルバイトに割く時間を減らすことができ、研究や勉学に専念することができます。

この度は、本当にありがとうございました。